

学校は、学ぶところです。先生や友だちといっしょに考えたり感じたりしながら、たくさん
さんのことを知り、分かり、できるようになっていきます。よりよく学ぶためには、よい
学習習慣を身に付けることが大切です。この「学習リーフレット」では、湯沢町の子も
たちと先生がよりよく学ぶための目標と作戦を示しました。このアドバイスをもとに、学
校でも家庭でも進んで学ぶ湯沢っ子になりましょう。

学^{まな}びの^{やくそく}約束



おしせい=じゅぎょうに集中 ★7★10★12★1★3

- 「足は・ペタ」 …足のうらをゆかにつけよう。
- 「せなかは・ピン」 …せなかをのばす。
- 「おなかとせなかに
グー1つ」 …つくえとおなかの間、せなかと
いすの間を少しはなそう。
- 「紙をおさえて」 …えんぴつを持たない手で、ノートをおさえよう。

がくしゅうようぐ 学習用具



- ・全ての持ち物に名前を書く。
- ・必要な物だけを持って来る。
- ・筆入れには、次の物をじゅんびする。

- 家でけずったえんぴつ
(Bか2B・4~5本・かざりなし)
- よく消える消しゴム
(白・四角・においなし)
- 赤えんぴつ(赤ペン) ○ネームペン
- ミニじょうぎ(15~18cm)

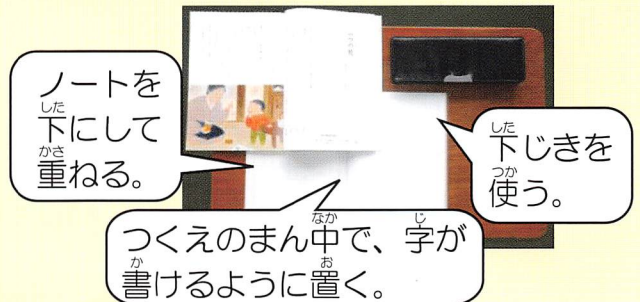
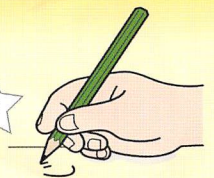


- ・用具のじゅんびは、前の日にする。

つか かた ノートの使い方



- ・えんぴつを正しく持つ。
- ・線を引くときは、じょうぎを使う。
- ・つくえの上を整理する。

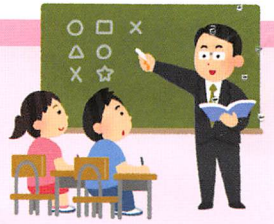


つか ・使うノート

		1年	2年	3・4年
国語	マス	21mmマス	15mmマス	10mmマス
漢字	字	50字~	84字~	91字~
算数	マス	18mmマス	12mmマス	10mmマス
社会・理科	マス			10mmマス

※2冊目以降は、担任の先生の指示による。

き ちから 聞<力> よい姿勢と真剣な目



しせい よい姿勢 → しゅうちゅうりよく 集中力

しんけん め 真剣な目 → まな い よく 学ぶ意欲

はなし ないよう はんのう き 話の内容に反応しながら聞く

7 10 12 1 3



はな て からだ む め み き 話し手に体を向け、目を見て聞く

7 10 12 1 3

か ちから 書<力> よい姿勢でていねいな文字



した じょうぎ つか 下じきと定規を使う

さゆう て は じ いち 左右の手は八の字の位置

もじ おお か 文字は大きくていねいに書く

けつろん か か 結論を書いてからわけを書く

す え ひょう つか か 図・絵・表などを使って書く

はじめの考え、分かったこと、

ふりかえりを書く

ぶん ぎょう い じょう 1分1行以上

7 10 12 1 3

④ くらべ方を考えよう

○こみぐあい

	マット数(まい)	人数(人)
ア	2	12
イ	3	12
ウ	3	15

①と④のこみぐあいをむのようにくらべたらよいが、言葉、式、図で説明しよう。

〈自分の考え〉

まず、①の1枚のマットに何人の、ているかを求めると、 $12 \div 2 = 6$ 人です。④のマットの1枚あたりの人数を求めると $15 \div 3 = 5$ 人です。なので、①がこんでいると思います。

まとめ

①... $12 \div 2 = 6$ (マット1枚あたり)

④... $15 \div 3 = 5$

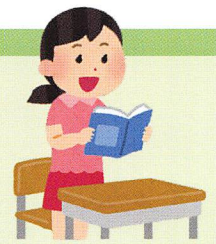
〈ふりかえり〉☆

あなたは、 $2 \div 12$ 、 $3 \div 15$ の計算が、毛掃さんの説明をきいてよく分かりました。

ぶん ぎょう い じょう めざせ1分2行以上

7 10 12 1 3

はな ちから
話す力 た い ち き て め
立つ位置と聞き手の目



き て め み はな
聞き手の目を見て話す

き て はん の う たし
聞き手の反応も確かめて

き て め み い ち はな
聞き手の目が見える位置で話す

7 10 12 1 3



き て かた はな
聞き手に語りかけるように話す

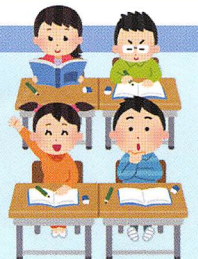
7 10 12 1 3

こ び
語尾がポイント

「ですよね!」
 「でしょ!」



はな ちから
話す力パワーアップ



だれ どう どう はな
いつでも どこでも 誰にでも 堂々と話す

レベル1

けつろん はな
結論とわけを話す

びょう いじょう
15秒以上

7 10 12 1 3

レベル2

とも だち かんが くら はな
友達の考えと比べて話す

びょう いじょう
30秒以上

7 10 12 1 3

レベル3

じぶん かんが へん か はな
自分の考えの変化を話す

ぶん いじょう
1分以上

7 10 12 1 3



とつ ぜん き
突然聞かれてもサツと手が上がる!

7 10 12 1 3

家庭学習の約束

学校で学んだことをよりよく身に付けるためには、くり返し練習することが大切です。宿題だけでなく、予習や復習など、自分で計画し、進んで取り組むようにしましょう。

家庭学習の内容

- 宿題
- 自主学習

予習や復習

興味・関心のあることがらに
進んで挑戦する学習



時間の目安

- 小学生：学年×10分以上
- 中学生：1時間+学年×10分以上

取り組み方

- 自分から進んで取り組みましょう。
- 時間を決めて取り組みましょう。
- テレビや音楽を消して取り組みましょう。
- 学校が休みの日も取り組みましょう。

1年生 10分以上、2年生 20分以上、3年生 30分以上、4年生 40分以上

音読…教科書を声に出して読む。

視写…教科書の物語や詩をノートに写す。

ドリル…漢字・計算を毎日くり返し練習する。

作文…毎日のできごとを書く。

書き取り…ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字練習など手本を見て正しく
ていねいに書く。

辞書…教科書に出てきた言葉の意味を調べる。

地図…地図記号や県内の市町村、47都道府県などを調べる。

宿題だけでなく、いろいろ工夫して、勉強しましょう。

自分の家庭学習をふりかえろう。

	(はい○ もう少し△ いいえ×)				
	／	／	／	／	／
① 毎日家庭学習をしている。					
② 言われる前に自分から取り組んでいる。					
③ 学習する時間を決めて取り組んでいる。					
④ テレビや音楽を消して取り組んでいる。					
⑤ 目安の時間をクリアしている。					

がっこう 学校	ねん 年	くみ 組	ばん 番	しめい 氏名
------------	---------	---------	---------	-----------